

大会名称: 第72回国民体育大会  
愛顔つなぐえひめ国体

開催場所: 鬼北総合公園体育館 Bコート

試合区分: No. 9 少年男子 準決勝

期 日: 2017(H29)年10月3日(火)

開始時間: 10:00

終了時間: 11:30



主審: 加藤 昌樹

第1副審: 田中 豊弘

第2副審: 早崎 康祐

<p>京都</p> <p>(近畿)</p>	<p>○</p> <p>89</p>	<p>23 — 22</p> <p>21 — 19</p> <p>21 — 13</p> <p>22 — 18</p> <p>—</p> <p>—</p>	<p>●</p> <p>72</p>	<p>宮城</p> <p>(東北)</p>
-----------------------	--------------------	---	--------------------	-----------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	鱒 拓真	12	4	0	0	2	1	0
5	*	南 天仁	8	1	2	1	1	1	5
6	*	津田 誠人	24	0	8	8	0	10	1
7		小西 聖也	11	0	5	1	2	2	4
8		田中 智也	8	2	1	0	1	2	0
9		カロンジカボンゴ バトリック	6	0	3	0	3	11	0
10		吉田 竜丸	0	0	0	0	1	0	0
11		狩野 皓介	2	0	0	2	0	0	0
12		大橋 大空	4	0	2	0	0	1	2
13	*	飯尾 文哉	6	1	1	1	1	1	0
14		納土 修汰	3	0	1	1	0	0	0
15	*	グランダムベラモンポ クリスティン	5	0	2	1	3	11	0
HC		吉田 裕司 / TEAM							
		合計	89	8	25	15	14	40	12

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	相原 アレクサンダー学	14	0	6	2	4	6	6
5		塚本 舞生	6	2	0	0	2	1	2
6	*	八村 阿蓮	23	2	6	5	5	5	3
7	*	本間 紗斗	4	0	2	0	3	7	1
8		阿部 和磨	0	0	0	0	0	0	0
9		古川 空音	0	0	0	0	1	0	1
10	*	川村 亮汰	2	0	1	0	2	5	2
11	*	田中 裕也	17	4	0	5	3	0	2
12		菅野 勇太	0	0	0	0	0	1	0
13		遠藤 由空	0	0	0	0	1	0	0
14		安達 大貴	0	0	0	0	1	0	0
15		志賀野 亮佑	6	0	3	0	0	0	0
HC		吉本 世一 / TEAM							
		合計	72	8	18	12	22	25	17

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル RB: リバウンド AS: アシスト

第1ピリオド、京都府はマンツーマンディフェンス、宮城県は2-3ゾーンディフェンスでスタート。宮城県は#10のドライブインや#6の3Pで得点を重ねる。京都府は#15のポストプレイや#4の3Pで応戦する。両チームとも厳しいディフェンスと、互いに内外角をバランスよく攻める展開で、23-22と京都府リードで終了。  
 第2ピリオド、両チームともアウトサイドが冴え渡る。京都府の#8が3Pを決めれば、宮城県も#11、#5が3Pを決める。開始4分、宮城県はディフェンスを3-2ゾーンに変形し、戦況を変えようと試みる。京都府は慌てることなく、#8の3Pで対応する。京都府が5点リードして前半終了。  
 第3ピリオド、京都府は#7や#6の2Pが決まり、開始5分で54-45とする。宮城県はディフェンスをマンツーマンプレスに変更する。残り4分、宮城県は#6が4つ目のファウルで交代する。京都府は#6のポストプレイなどで17点までリードを広げる。宮城県も粘るものの、相手の高さにも阻まれ得点が伸びない。京都府が13点リードして最終ピリオドへ。  
 第4ピリオド、宮城県はタイトなディフェンスと外角からのシュートで巻き返しを図るが、リングに嫌われてリズムに乗れない。京都府は、激しいプレッシャーに対しても慌てることなくゲーム運び、89-72で勝利した。両チームともスピードと高さを兼ね備え、終始緊迫した展開で観客を魅了した好ゲームであった。

担当者: 坂本 正虎(愛媛県バスケットボール協会)

日本体育協会・日本バスケットボール協会・愛媛県バスケットボール協会

